

学校だより 11月号

かつもく 刮目

「自分で」「自分から」「思いやりをもって」行動する子
袋井あやぐも学園袋井東小学校

朝夕の寒気が身にしみる時節となりました。子供たちは通常日課での生活にもすっかり慣れ元気に学校生活を送っています。今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策をしながらの学校生活になりますが、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

ユーカーリ森の大運動会 10月23日

素晴らしい秋晴れの中、「ユーカーリ森の大運動会」が行われました。保護者の皆様には、感染症対策として少人数での参観や午前8時からの入場をお願いしました。皆様の御協力に深く感謝申し上げます。

半日の開催でしたが、徒競走や学年団での表現運動・団体種目、グランプリリレー等、子供たちの一生懸命頑張る姿を見ることができました。得点種目では、紅組、白組の大接戦が繰り広げられ、僅差（5点差）で赤組が勝利しました。会場からは、両組の健闘をたたえる拍手が送られ、会場全体が温かい雰囲気になりました。



思いやりの輪が広がっています

袋井あやぐも学園では、幼稚園・小学校・中学校で連携をして自己肯定感・自己有用感を育むために「ボイスシャワー」に取り組んでいます。「ボイスシャワー」とは、誉め言葉をシャワーのように浴びせるという意味の言葉です。子供の頑張りや優しさを見つけ、認め、声をかけて勇気づけることです。本校では、教師だけでなく、子供たち同士でも「ボイスシャワー」を掛け合っています。本校の今年度の学校教育目標「『自分で』『自分から』『思いやりをもって』行動する子」にある「思いやり」が学校中に広がっているのを感じます。声を掛けられた子は自分に自信をもち、そこに居場所を感じることができます。この「思いやり」がまちじゅうにひろがるように、各家庭でもぜひ取り組んでみてください。

例：<あいさつ> 名前を付けたあいさつ「～さん、おはよう！」、笑顔であいさつ
<声掛け> 「～してくれてありがとう。助かるよ」「元気だね」「すごいね」「がんばってるね」「よく来たね」「すてきだね」